

黒石市教育委員会告示第5号

平成24年3月29日に決定した黒石市立小・中学校適正配置の方針（平成24年黒石市教育委員会告示第2号）に基づく学校の統合については、黒石市立小・中学校適正配置検討委員会からの答申において、子どもたちに負担をかけないこと、地域の理解を得ることが絶対要件となっていることから、地域や学校と協議を重ねてきました。

地区からは、統合までの準備期間が短いという意見が多く、特に高等学校の入学試験を控える中学校3学年の生徒が受ける学校環境の変化による影響を心配する声が多数を占めました。

教育委員会としても、学校の統合は、子どもの教育環境を大きく変えることになり、中学校3学年の生徒の負担は大きいと考えております。そこで、中学校3学年の時期に統合があることを小学校在学中に意識させた上で中学校に入学させることを考え、統合までの準備期間を最低4年は必要だと判断し、統合時期を見直します。

そのほか、地区からの要望や提案が出されたもののうち、実現可能なものについて統合の見直しを図ります。

以上を踏まえ、黒石市立小・中学校適正配置の方針の一部を変更する告示を次のように定めます。

平成25年2月28日

黒石市教育委員会教育長 阿保 淳 士

黒石市立小・中学校適正配置の方針の一部を変更する告示

4-1 小学校の統合及び4-2 中学校の統合を削り、3小・中学校の適正規模の次に次のように加える。

4 小・中学校の統合

学校の統合においては、これまでの中学校区と地域コミュニティとの関わりを重視し、通学区域の変更については基本的に取り扱わないこととしました。また、統合に伴う新たな学校名や校歌、校旗などについては、今後の地域団体等との協議を踏まえて決定することとします。

(1) 小学校の統合

ア 小学校 1

牡丹平小学校、浅瀬石小学校、追子野木小学校及び黒石東小学校の4校で、平成30年度を目処とする統合を協議します。校舎は、黒石東小学校を使用することとします。

イ 小学校 2

六郷小学校及び上十川小学校は、平成30年度を目処とする統合を協議します。校舎は、六郷中学校を使用することとします。

ウ 小学校 3

黒石小学校、中郷小学校及び北陽小学校の3校で、平成30年度を目処とする統合を協議します。校舎は、中郷小学校を使用することとします。

エ 小学校 4 東英小学校

東英小学校は、近年、厚目内小学校、大川原小学校と統合してきた経緯があり、今後他校と統合するにしても、通学面でさらに負担が増すことから、当面、統合については検討しないこととします。

(2) 中学校の統合

ア 中学校 1

黒石中学校、六郷中学校の一部（上十川小学校区）及び東英中学校で、平成29年度を目処とする統合を協議します。校舎は、黒石中学校を使用することとします。

イ 中学校 2

六郷中学校の一部（六郷小学校区）及び中郷中学校で、平成29年度を目処とする統合を協議します。校舎は中郷中学校を使用することとします。

※1 統合に伴う学区の変更について、町内会単位等での要望があった場合は、弾力的に扱うこととします。また、1町名で学区が分かれている所（青山など）についても、同様の扱いとします。

※2 この方針は、今後の児童・生徒数の推移を考慮しながら、毎年教育委員会事務局で点検・評価を行い、教育委員会定例会で協議していきます。